



◀板綴船(イタオマチブ)の模型
中央に見える丸木舟に波除けの板を張っている

め、多数の穴を開けた漁舟や航海に使用される板綴船(イタオマチブ)では、舟の一部には彩色されたアイヌ民族特有のアイウシ紋の彫刻が施

されたものや、樺(イトクバ)や所有印(シロシ)が施されています。また、1992(平成4)年に千歳市美々8遺跡低湿地部の調査において、丸木舟や板綴船をはじめ、樺、棹などが出土しました。これにより、美々8遺跡を拠点とする集落(コタン)から板綴船に乗り、美々川、ウトナイ沼、勇払川を下り、太平洋に出る漁をしてきたと推測されています。丸木舟の出土した沼ノ端は、この中継地として機能していたと考えられています。係留されていた丸木舟は、1667(寛文7)年の樽前山噴火により一瞬にして埋没したもので、全国的に珍しく、民俗学上貴重な資料になっています。



◀板綴船による漁の様子
江戸幕府役人 村上嶋之允によって描かれたもの

苫小牧市博物館内に北海道の指定文化財である有形文化財「アイヌ丸木舟および推進具」という貴重な展示があるのを存じでしょうか。このアイヌ丸木舟などは、1966(昭和41)年7月、沼ノ端の元稔橋下流80mほどの旧勇払川右岸から発掘されたもので、鎌倉時代末から室町時代初期(1300年代)にアイヌの人々が製作、使用したものと考えられています。

アイヌ丸木舟および推進具

苫小牧再発見!!

Rediscovering TOMAKOMAI

第18回

博物館2階に展示のアイヌ丸木舟および推進具

CloseUp

今年も熱い!!

第4回全国高等学校選抜アイスホッケー大会

氷上の甲子園

クローズアップ

開催!

詳細 スポーツ課 ☎34 7715

観戦して大会を盛り上げよう!

「スポーツ拠点づくり事業」として平成18年度から開催している「全国高等学校選抜アイスホッケー大会」が、今年で4回目を迎えます。今回は、8月4日(火)～9日(日)までの6日間の日程で開催します。観戦の際は暖かい服装でお越しください。なお、7日(金)～9日(日)には、隣接する中央公園で「とまこまい港まつり」が開催されますので、あわせてご来場ください。



開会式	8月4日(火)	白鳥アリーナ
競技	8月5日(水)～9日(日)	
第1回戦	8月5日(水)	白鳥アリーナ
第2回戦	8月6日(木)	沼ノ端・ときわスケートセンター
敗者戦		
準々決勝	8月7日(金)	
準決勝	8月8日(土)	
決勝戦	8月9日(日)	白鳥アリーナ
3位決定戦		
閉会式	8月9日(日)	白鳥アリーナ

今年もイベント盛りだくさん!

今年もさまざまな分野から協力をいただき、たくさんの方のイベントを企画して大会を盛り上げていきます。

迫力満点のイベント
昨年引き続き、参加選手によるスキルコンテストや王子イーグルスのエキシビジョンマッチを開催します。また、王子イーグルス選手によるサイン会や小学生選手によるエキシビジョンマッチなど、イベントを多数企画しています。

ロビーでグッズ販売や出店
スクリーンモニターで会場の様子を放映します。また、王子ファンクラブのグッズ販売やアイスホッケーショップのほか、飲食店などの出店も用意します。

会場内の装飾に注目
市内のペンフレンドクラブと苫小牧絵手紙の会による参加選手への応援メッセージの展示と、市民の手によるバルーンアートで会場を装飾します。

プレゼント抽選会
9日(日)の決勝戦には、プレゼント抽選会も企画しています。

市民ボランティア募集!

大会期間中に、会場受付や誘導などを行う市民ボランティアを募集します。この大会は、スポーツボランティアや体育指導員など、市民ボランティアの手によって運営を行っています。また、市民参加による大会づくりにより、さまざまな交流の機会を増やすことで地域の活性化を図り、まちづくりを進めています。興味のある方やボランティアをしてみたい方はぜひ応募してください。

対象 高校生以上
申し込み 7月10日(金)までにスポーツ課へ ☎34 7715

過去の栄光 ~ 第1・2・3回大会の結果 ~

第1回大会	第2回大会	第3回大会
1位 駒澤大学附属 苫小牧高等学校	1位 八戸工業大学 第一高等学校	1位 駒澤大学附属 苫小牧高等学校
2位 苫小牧東 高等学校	2位 武修館 高等学校	2位 埼玉栄 高等学校
3位 埼玉栄 高等学校	3位 釧路江南 高等学校	3位 白樺学園 高等学校

皆さんの多くの声援をお待ちしています!!
苫小牧市からは、駒澤大学附属苫小牧高等学校、苫小牧工業高等学校、苫小牧東高等学校が出場する予定です。地元出場校が優勝できるように、会場で熱い声援を送りましょう!!

第4回全国高等学校選抜アイスホッケー大会ホームページ <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> で氷上の甲子園 検索

地球にecoとしよう!!

エコライフ大作戦

～ 053(ゼロごみ)ステージ2 ~

えこまる 詳細 減量対策課 ☎55-4266 <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> から eco ライフ大作戦へ
エコ意識の向上とエコ活動の実践のため実施しています。今回は4つの柱のうち、「資源環境」についてお知らせします。

家庭系ごみの1人1日あたりの排出量	4月		5月	
	増減	687g / 人日	726g / 人日	758g / 人日
		+39g / 人日		-35g / 人日

左表は、1人が1日で出す家庭系ごみの量で、収集された総ごみ量と人口と日数から求めたものです。ecoライフ大作戦では、1人1日10gの削減(前年度比)を目標にしています。7月の目標値は772g / 人日です。

生ごみを減量しよう!

家庭から排出される可燃ごみの約40%が生ごみです。市では、生ごみの自家処理を推進することにより、ごみの減量化とCO₂の排出抑制を図るため、生ごみ堆肥化容器(コンポスト)や電動生ごみ処理機の購入助成を行っています。生ごみを堆肥化して土へ循環させ、地球にecoとしませんか。

EM菌を使ってecoとしよう!
今年度から新たに密閉式堆肥化容器が購入助成の対象となりました。生ごみを密閉式の容器に投入し、密閉の状態でも働く有用微生物群(EM菌)の活動を利用して堆肥をつくります。冬場も利用可能で、虫が発生しないなどの利点があります。助成額は3,000円を限度として1世帯2個まで助成します。定数量に達するまで、随時助成の申請を受け付けておりますので、ご希望の方はご連絡ください。

いろいろ使える発酵液
堆肥化の過程で、密閉式容器にたまった液は500~1,000倍に薄めているいろいろな用途に使用できます
●お風呂掃除や排水口のぬめり取り
●流し台やトイレ、ペットの消臭
●家庭菜園やガーデニングの液肥
発酵液はガス抜きをする。余った発酵液は排水口へ

生ごみの堆肥化で、地球とお家をキレイにしよう!!